



令和4年度 第2回学校評価結果について

第2回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度は1年間の学校の取組を終え、児童アンケートや保護者アンケートから成果や課題を考えることができました。来年度は、感染防止対策も緩和され、学校生活もまた新たな取組を進めていくことになります。以前のままの学校に戻るのではなく、これまでの経験や取組からよりよい嵯峨小学校になるよう考えていきたいと思います。

児童アンケートより



		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	
確かな学力	ノートに学習したことや考えたことをていねいに書いていますか。	34.6%	55.6%	8.2%	1.6%	①
	タブレットを使って調べたり、まとめたりする学習は楽しいですか。	79.5%	16.4%	3.3%	0.8%	②
	先生や友だちの話をしっかり聞くことができますか。	54.8%	39.4%	4.9%	0.8%	
	学校での学習はよくわかりますか。	55.3%	39.5%	3.1%	2.0%	
	授業中に、すすんで手をあげていますか。	29.0%	36.6%	24.2%	10.1%	③
	ペアやグループで話しあう時には、自分の考えをすすんで話せていますか。	45.9%	40.2%	11.5%	2.5%	
	学習の中で、問題の解き方やまとめ方、工夫の仕方などを考えることは楽しいですか。	46.1%	38.3%	12.1%	3.5%	
	宿題は、毎日わずれずにしていますか。	61.9%	30.7%	5.5%	1.8%	
	生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の人と関わって学習したりすることは楽しいですか。	64.7%	28.7%	4.5%	2.1%	④
	夢や目標をもって学習できていますか。	57.9%	28.2%	9.5%	4.3%	
豊かな心	学校で学習することは楽しいですか。	54.3%	35.5%	7.8%	2.5%	
	学校や家で、自分からすすんで気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。	54.5%	35.8%	8.6%	1.0%	
	友だちや家の人が悲しくなるような、ひどい言葉づかいをしないように気をつけていますか。	61.2%	31.4%	6.2%	1.2%	
	学校行事や学級活動、委員会活動などで、積極的に意見を言ったり、活動したりできていますか。	46.5%	37.4%	13.0%	3.1%	
	みんなと協力して、いろいろなことに取り組んでいますか。	64.2%	31.3%	4.1%	0.4%	⑤
	人をいじめたり、仲間ははずれにしたりしないように気をつけていますか。	76.5%	20.8%	2.1%	0.6%	⑥
	むずかしいことでも、がんばって挑戦していますか。	57.7%	33.4%	7.2%	1.6%	
健やかな体	学校や家で、安全に気をつけて行動していますか。	69.9%	26.0%	2.7%	1.4%	⑦
	学校や家での「きまり」を守っていますか。	55.8%	37.4%	4.5%	2.3%	
	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	68.0%	27.4%	3.5%	1.0%	
情報発信	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せていますか。	68.2%	23.9%	6.0%	1.9%	

【確かな学力】
タブレットを活用した授業や学習は、導入後、増えていき、子どもたちも学習の中で必要なものとして使用しています。また、「いつ・どんなときに・どんな風に使うか」を工夫できる子ども、学習の仕方にも大きな変化が生まれています。(①)
しかしその中で、ノートに書く・まとめる・丁寧に書くことが減っているのは気になります。今後は、タブレット・ノート、両方のよさを知り、子どもたちが学習で使う際にどちらが適しているのかを選ぶ力も付けていきたいと考えています。(②)
発表については依然として「よくできている」が少ない状況です。しかしそれは、担任が授業中にすすんで手をあげるということが発表と捉えすぎているのではないかと意見もありました。グループやフリートークで意見を言ったり、ノートなどに書いている子どもたちの意見を担任が代読したりすることも発表として捉えていってもよいのではないかと考えています。児童の意見や考えを全体に広げることを発表として捉え、よりよい授業をしていくことで、自発的な発表につながるようにしていけるよう、考えていきます。(③)
生活科や総合的な学習は、地域の人やもの、文化、自然、行事などにスポットを当て、今年度新しく学習を見直しました。子どもたちが地域に出て、調べたり、インタビューしたりする活動も多く取り入れられました。児童のアンケートを見ると、そのような取組が、効果があったことがわかります。来年度もさらに見直し、取り組んでいきます。(④)

【豊かな心】
今年度は、感染防止対策を行いつつも、みんなで協力して行う取組が多く行えました。新しい形の運動会、児童会発信の取組、なかまウィークでの取組では、子どもたちの力が発揮されました。また、取組の様子を動画等で紹介したり、毎日の帰りの会で振り返ったり、カレンダーにできたことをチェックしていったりなど、各学級や学年で行ってしました。子どもたちも協力してがんばったことを、目に見える形にしたことで、より目標に向かう気持ちになれたのではないかと思います。また、そのような取組を続けることで、なかま意識も育っていると考えます。(⑤⑥)

【健やかな体】
学校や家では、安全に過ごさせている児童が多くいます。しかし、世間一般には子どもや保護者が不安になるような事件や事故が多くあり、身近に感じるような出来事に出会うこともあります。学校では、子どもたちが危険な目に合わないよう、危機感をもって何事にも取り組むこと、子どもたちも危険を察知し「自分の身は自分で守る」行動がとれるように安全指導を行うことが大切だと考えています。(⑦)

保護者アンケートより



		よく出来て いる	大体出来て いる	あまり出来 ていない	出来てい ない	わからない	
確かな学力	お子さんは、学習したことを丁寧にノートに書いていますか。	17.8%	59.2%	14.2%	1.7%	7.1%	①
	お子さんは、調べたり、まとめたりする学習でタブレットやパソコンを使っていますか。	19.2%	37.7%	19.8%	9.8%	13.4%	②
	お子さんは、人の話をしっかり聞いて理解できていますか。	18.1%	65.9%	13.6%	1.5%	0.9%	
	お子さんは、学校で勉強している内容がよく分かっていますか。	21.1%	65.5%	10.7%	1.5%	1.3%	
	お子さんは、自分の思いや考えをすんで話すことができますか。	20.5%	57.3%	18.2%	3.0%	1.1%	
	お子さんは、学習や興味のあることについてわかるまで調べたり、考えたりすることにに関心がありますか。	17.3%	50.6%	26.3%	5.1%	0.6%	
	お子さんは、すんで宿題に取り組んでいますか。	27.9%	50.7%	14.9%	6.2%	0.2%	
豊かな心	お子さんは、安心して、楽しく登校することができますか。	47.6%	45.1%	5.8%	1.3%	0.2%	
	お子さんは、場に応じた気持ちのよいあいさつや返事ができていますか。	25.6%	56.9%	14.5%	2.3%	0.6%	
	お子さんは、言葉づかいに気を付けていますか。	19.0%	57.3%	18.4%	3.8%	1.5%	
	学校行事や学級活動、児童会活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われませんか。	14.7%	60.6%	7.9%	2.6%	14.3%	③
	お子さんは、友だちや周りの人と協力して課題を解決できていますか。	21.6%	61.8%	5.1%	0.4%	11.1%	④
	お子さんは、人をいじめたり、なかまはずれにしたりしないように行動できていますか。	44.3%	48.8%	3.0%	0.2%	3.6%	
	お子さんは、夢や希望をもって活動できていますか。	22.5%	58.0%	11.1%	0.9%	7.5%	
健やかな体	お子さんは、難しいことでも失敗をおそれずに最後まで挑戦しようとしていますか。	13.2%	51.6%	26.9%	4.1%	4.3%	⑤
	お子さんは、学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	29.4%	61.6%	7.5%	0.6%	0.9%	⑥
	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていますか。	38.8%	55.2%	4.1%	0.4%	1.5%	
情報発信	お子さんは、自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	31.1%	60.8%	4.7%	0.4%	3.0%	
	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	19.4%	62.0%	11.3%	2.4%	4.9%	⑦
	京都嵯峨学園の名称について、知っていただいていますか。	29.6%	56.5%	9.6%	0.6%	3.6%	
	京都嵯峨学園は、小中の連携した教育活動として取り組んでいますか。	15.8%	50.7%	10.9%	2.1%	20.5%	
	京都嵯峨学園の教育活動について、情報提供ができていますか。	15.0%	54.7%	10.9%	2.5%	16.9%	

【確かな学力】

児童アンケートと同様に、保護者アンケートからもノートについての項目は「よくできている」が少ないことがわかります。また、地域の方からも「手でノートに字を書くことで覚えたり、バランスよく字が書けたりするのではないか。」という意見も頂いています。授業中に学習しながら書く字、書写の時間に丁寧に書く字、誰かに読んでもらうために書く字など、字にも様々な役割があります。その役割を子どもたちと考えながら、字の書き方や、ノートのまとめ方に生かすことができるようにしていきたいです。(①)

タブレットを活用した学習については、「わからない」という回答が多くありました。学校では、学年があがるほどタブレットを活用した学習を多く行っており、子どもたちもタブレットの使い方を工夫できるようになってきています。しかし、その子どもたちの姿が保護者の方には十分伝わってなかったのではないかとアンケート結果から感じました。来年度は、タブレットを活用した授業を参観日等で行う、タブレットの持ち帰り時には、学習の内容を保護者に見てもらえるような機会を作るなど、保護者の方にも学校でのタブレットを活用した学習を見てもらえるようにしていきたいです。(②)

【豊かな心】

感染防止対策を行いながらですが、子どもの発想を生かした取組を行おうと、今年度も考えてきました。様々な行事や取組の中で多くの子どもたちの生き生きとした姿を見ることができたと思っています。しかし、中にはこの1年「自分の力を発揮できなかった、挑戦できなかった」と感じている子もいるようです。学校には多くの児童がいますが、お互いの良さを認め合い、子ども同士でがんばったことを讃え合うことや、担任やその他教職員が子どもの良さを見つけ、伝えていくこと、子どもの挑戦を後押しすることを来年度も引き続き大切にしていきます。(③④⑤)

【健やかな体】

子どもたちの安全を守るためには、学校・地域・保護者の皆様の連携が何よりも大切だと考えています。学校としては、校内での安全については第一に考え、教職員の安全に対する意識の向上といざという時を想定した訓練や準備に力を入れてきました。今年度は、1月に大地震が起きたと想定し、1・2年生のみではありますが引き渡し訓練も行いました。このように、自然災害・事故・不審者・情報化社会などから子どもたちを守るための取組を今後もしっかりと行くと共に、子どもたちへの指導についても充実させていきます。(⑥)

【情報発信】

学校だより・学級だより・学校ホームページ等の活用の仕方については、まだまだ改善の余地があります。特に子どもの様子は、日々のホームページの方が写真もあり、保護者の方に伝わりやすいと考えています。しかし、今年度も学年によってホームページの活用については大きな差がありました。また、学校行事等の配信も年間を通して行うことができず来年度に向けての課題となりました。インターネットの活用は、日常生活の中でなくてはならないものになっています。学校も情報を発信する側として、よりよい使い方をしていきます。(⑦)



水泳指導が始まる前には必ず、救命救急講習を受けています。



～記述欄より～ お子さんとの関わりの中で、お子さんが「成長した」「変わった」と思われることがあれば、お書きください。

- ・苦手だった給食も少しずつ食べられるようになって嬉しく思っています。また、習った字を使ってお手紙を書いてくれることもあり成長を感じます（1年）
- ・学習が日常の中で定着し、よく物事を考えるようになりました。（1年）
- ・焦ったり、思い通りにいかないと泣いたり、怒ったりしていましたが、とても減ってきました。（1年）
- ・小学校に入学してから以前よりも「〇〇やってみよう」ということも増えたように感じています。（1年）
- ・学校であった楽しかったことや嬉しかったことを具体的に分かりやすく話してくれるようになった。（2年）
- ・親にも「ありがとう」と言ってくれることがあり嬉しく思っています。あいさつもできています。（2年）
- ・人の話をしっかり聞いたり、自分の意見も言えるようになってきたり、成長を感じます。（2年）
- ・本をよく読んでいるようで知識が増えています。物語を書くようになり、表現力が身についてきたようです。（2年）
- ・少しずつみんなの前で自分を表現できるようになってきました。（3年）
- ・苦手なことでも、自分で計画を立てて「やってみよう」とするようになりました。（3年）
- ・総合的な学習の「さがそう」から地元への興味がわいてきました。（3年）
- ・友だちや仲間と協力するときに、他の人の違う意見をどうまとめていくか考えられるようになってきました。（3年）
- ・今やるべきことを意識できるようになってきました。家に帰ると“やることリスト”を書くなど、工夫している姿も見られます。（4年）
- ・自分でコンピュータを使って印刷できるようになり、好きなことや学習への幅が広がりました。（4年）
- ・はっきり大きな声で「あいさつ」ができるようになりました。（4年）
- ・いろいろな友だちと関わることで、良い影響を受けているように思います。（4年）
- ・生活リズムの大切さを理解しており、早寝・早起きなどを意識して行動できるようになってきました。（5年）
- ・友だち同士が上手くいっていない姿に心を痛め、どうにかしたいという気持ちが芽生えており、友だちを大切にしている様子に成長を感じます。（5年）
- ・家のお手伝いも嫌がらず、頼んだことはしてくれることが多くなりました。意識が変わってきたようです。（5年）
- ・わからないことがあった時にまず、自分で調べるようになりました。（5年）
- ・学習ノートにポイントメモや友だちの発言をメモするなど工夫することで、後からノートを見た時に思い出しやすいです。（6年）
- ・学校のあいさつ目標のおかげで、自分からあいさつできるようになってきました。（6年）
- ・周りに流されない芯のある子に育ってきているように感じます。（6年）
- ・家族の一員として、食器洗いやお茶づくりなど「〇〇しようか」と自分から積極的に声かけしてくれるようになりました。「いってらっしゃい。気を付けて。」などの言葉も言ってくれます。（6年）

学校運営協議会による学校関係者評価

3月に学校運営協議会の方より令和4年度第2回学校評価結果についての学校関係者評価をいただきました。今回のご意見をもとに本校の取組を点検し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

□ 確かな学力

- ・嵯峨校区には、歴史ある伝統行事、文化もあり伝統工芸技術者の方々も多くおられる地域なので、生活科や総合的な学習でこれらに触れ合うことはとても良いことだと思います。また、学習の中でわかったことや感想などを子どもたちから地域に向けて発信してもらいたいです。
- ・タブレットを使用した学習は、子どもたちが将来、社会に出てからとても役に立つと思います。特にプレゼン力は大切です。今後は、プレゼンする時の重要なポイントなども指導してほしいです。
- ・積極的に発表しない児童にも、指名や全員発表、グループ発表など工夫して、発表の機会を作り、できたことを認めることで、自分の意見が言える経験をたくさんさせてあげてほしい。
- ・タブレットを使うことが多くなり字を書くことが昔より少なくなっています。両方を上手く使い分けられることが大切だと思います。

□ 豊かな心

- ・嵯峨小学校の3つの「あ」は素晴らしいと感じています。「あいさつ」がいかに大切か感じられる子どもたちでいてほしいです。さらに今、約90%の子どもたちが「あいさつができています」と回答しているが、今後は100%を目指してほしいです。
- ・集団登校のグループによっては、道路に広がったりせず、まとまって登校し、あいさつも全員できているところがあります。
- ・子どもによって「あいさつ」をする子としない子がいるので、恥ずかしさもあるのかなと思っています。

□ 健やかな体

- ・児童の安全確保のため、地域・PTA・各種団体・学校がよく協力できていると思います。
- ・地域で行動する際には、自転車を使っている子どもが多いです。4月より自転車のヘルメットが努力義務になるが、地域の子ども・大人がどうするのか・・・と思っています。
- ・昔の様に、運動場や公園で遊ぶ子が減ったように感じています。体力も少し落ちているように思います。